

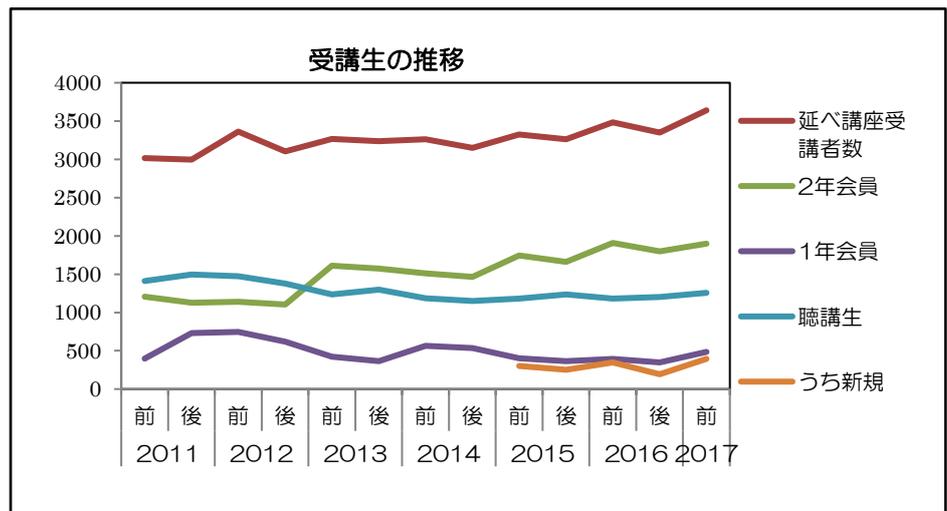


📍 2017年度 前期スタート

17年度前期は、3,640名の方々に受講していただいています。皆さまの旺盛な学習意欲のお蔭でアカデミー始まって以来の受講生数となりました。ここ数年2年会員の皆さまの受講が増えてきております。2年間腰を据えて学ぼうとの熱意と年間延べ4講座以上受講された場合のメリットをお考えになっての増加と考えます。初めて受講される方も、今期は、500名と増加しております（下記図表）。ご家族・ご友人のご紹介のたまものと考えています。

今期の講座・WSでは、日本史、科学、宮前特別、スポーツ医学等々が注目を集めました。

日本史講座では江戸が、科学では宇宙・海洋、宮前特別講座では太平洋戦争がテーマとして取り上げられ、スポーツ医学では講義と実践が人気を博したものと考えます。



NPO 総会開催のお知らせ

開催日時： 5月31日（水）
15:30～17:30 生涯学習プラザ301 会議室

NPO 会員の皆さまには是非、ご出席いただきたくお願い申し上げます。

NPO の活動の充実と発展は、多くの皆さまのご協力とご理解が必要です。是非、NPO 会員にご加入いただきご支援、ご協力をお願い申し上げます。

只今、会員を募集いたしております。入会を希望される方は、NPO 事務局までお問合せください。

プラザ設備 改修のご連絡

エアコンの機器設置

生涯学習プラザ教室のエアコンが故障し、5月の連休中に各教室に夏場の暫定処置として床置き型のエアコンが設置されました。

皆さまには何かとご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

🔔 理事会の報告 — 4月18日（火） 15:30~17:50 開催 —

▼主な報告事項

- ・17年度前期受講者数について
- ・部会長会議について
- ・前期代表世話人会議開催について
- ・学習プラザ空調設備改修について

▼報告事項では、

今年度1回目の理事会でした。
17年度前期の開講の状況や5月末のNPO総会にむけた準備の状況報告がなされました。

▼主な審議事項

- ・講座・WSの開設及び改廃等要綱の改定について
- ・理事・監事の手引きの作成について
- ・NPO総会の議事について

▼審議事項では、

講座・WSの運営に直接関係する要綱の改定や、役員の手引きについてなど、従来あいまいになっていた部分の明確化・ルール化について議論を重ねました。



🔔 『フェスタ'17』開催のご案内

フェスタ実行委員会

かわさき市民アカデミーでは、受講生の学習を広く市民に公開し、アカデミーに対する理解を広めるとともに、受講生相互の交流を図ることで、アカデミーがこれまで以上に活性化することを目的とした『フェスタ'17』を本年度も開催いたします。

『フェスタ'17』の基本方針

受講生が主体性をもって学習成果に基づく発表の場にすることを基本方針とします。

各講座・WSが、受講生の自由な発案のもとに、相互啓発を重ねて、より良い企画を練り上げる中で、メンバーシップが醸成され、その後の学習に活かされることを期待します。
講座・WSによる特性を活かした多様な発表形式への取り組み、工夫をお願いいたします。
なお、地域との連携・協力についても積極的に取り組む予定です。

開催日 2017年11月11日（土）～12日（日）

会場 川崎市生涯学習プラザ

・フェスタ講演会 11月12日（日） 開演14:00 401会議室

講師 秋山 仁（東京理科大学近代科学資料館館長）

😊 参加企画の募集!! 😊

学習成果の発表、講座・WS主催公開討論会、展示、コンサート等の企画を皆さまから募ります。

参加申込締切：6月12日（月）

😊 サポートスタッフ募集!! 😊

受付、古本市販売、出店企画等のお手伝いいただける「サポートスタッフ」を皆さまから募ります。皆さまふるってご応募下さい。

※参加企画書用紙・サポートスタッフ申込用紙はNPO事務局内に用意しております。

※問合せ先 NPO事務局 電話：044-733-5590

🔔 “受講生の声” —アカデミーについて聞いてみました—

「代表世話人になって」

飯田 信康

「退職後を如何に過ごすか？」は妻にとっても大きな問題だったようで、かわさき市民アカデミーを教えてくださいました。初めての講座が「ベトナム」で、以来エクセレントⅠを中心に受講して4年目。そして今年4月に代表世話人を引き継ぎました。

エクセレントⅠは、講座名「世界を旅する〇〇ツアー」から受けるイメージとは違って、歴史、政治、経済から芸術、文化、社会まで、その国のことを各分野の先生方から幅広く、ときには掘り下げて学ぶことができる講座です。

そんな魅力あふれる講座を、皆さまのご協力をいただきながら、先生とともに楽しく学ぶことができるように努めてまいり所存です。



カーネーション

「経済・財政学を学びながら、世界観を修正しています」

川崎 祐二

38年勤めた企業の定年退職直前に、新聞折り込み広告で「かわさき市民アカデミー」の存在を知りました。当時の講座のテーマが「アベノミクス再考」で、私の興味・関心の”と真ん中”で、これだと思い応募しました。

ワークショップでは、受講生を何グループかに分け、輪番でグループ発表を行い、聞き手が意見を述べあう《受講生参加型》で行われております。刺激的で眠くなりません。

講座では様々なキャリアを持つ諸先輩受講生から、貴重な意見や情報をお聴きできる場でもあり、《自らも学習する場》とし貴重な体験をしております。講師の先生は、現役の大学教授や名誉教授で直接アカデミックな見解や情報をご教示頂ける場で《卓越した知の空間》であることを強く感じております。現在受講している講座は、《経済・財政学プロによる学問的裏付け》も得られ大変満足しております。



菖蒲

「初めての受講ですが、満足しています」

大澤 昭和

今回、初めてアカデミーを受講しました。受講されている近所の方から、今度宮前市民館で講座が開かれるから受講してみてもどうかと「講座のご案内」パンフレットをいただきました。中身を見てこれは良いと思い、宮前講座ともう一つ興味のある武蔵小杉でのワークショップを即座に申し込みました。その後、申し込んだはずの1講座が受理されておらず心配しましたが無事受講OKとの連絡を受けました。はじめて武蔵小杉の会場に行きましたが、いささか遠いのと道が分からなく戸惑いました。しかし、良い運動になると覚悟を決めました。武蔵小杉教室では、若い先生方の見識、情熱に好感が持てます。地元宮前でも、講師の先生の話の内容が濃いこともあり大変満足しています。



宮前区の花・コスモス

📍 かわさき市民アカデミーのあらまし -シリーズその2-

学習目標

1993年の開学以来、3つの学習目標が掲げられています。要約すると

- ①自ら選択した講座・ワークショップを深く学び・研究することによって、現代社会への理解を深め、市民として充実した生き方を目指します。
- ②ここで学んだことを地域社会に戻り還元することを考えます。
- ③学園生活をとおして、より豊かな人間関係を築き、人生の新たな価値を見出します。

単位認定制度について

ご自身の学習成果の目安として単位取得制を実施しています。但し、任意の制度であくまでもご自身の努力目標として位置付けています。(取得単位の申告は自己申告です)。

30単位取得で修了証の申請が出来ます。(但し、各講座3分の2以上の出席が必要です)。

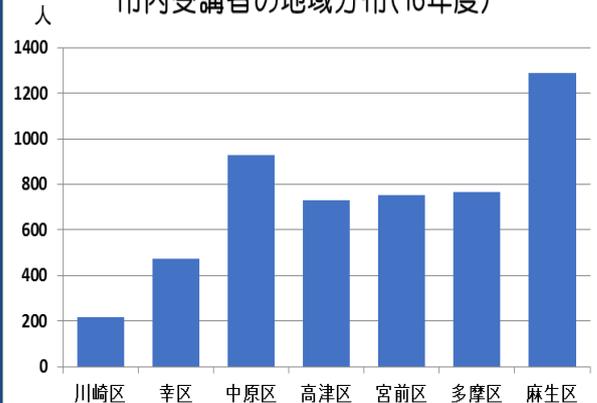
- ① 単位取得のための必修講座はありません。短期集中講座は単位認定の対象外です。
- ② 履修期間の制限はありません。(2015年度前期が起点となります)。
- ③ 修了証の申請：30単位を取得した年の後期講座終了間際の1月末までに修了認定申請書を事務局まで提出してください。学長が単位取得の確認と修了の承認を行います。そして、「受講生のつどい」の場で修了証と記念品が贈呈されます。

講座	単位取得基準	取得単位	WS	単位取得基準	取得単位
9～12回	2/3以上の出席	2単位	9回以上	2/3以上の出席	3単位
5～8回	〃	1単位	5～8回	〃	2単位

講座の種類

- ①講座：講師から講義を聴きます。
- ②ワークショップ(WS)：討議・討論等少人数で講座を進めます。
アカデミーの特徴的な講座の一つです。
- ③短期集中講座：1テーマ3回を原則とする短期集中型講座です。
- ④宮前特別講座：宮前市民館の協力によって開催する講座です。
- ⑤地域協働講座：(公財)川崎市生涯学習財団との協働で行っている講座です。企業連携講座等地域との密着性の高い講座です。

市内受講者の地域分布(16年度)



編集後記

17年度前期がスタートして1か月余り経ちました。受講生の皆様には講座にワークショップにと充実したアカデミーの生活を送っていただけることでしょう。

まだ始まったばかりですが、講座の世話人、担当理事は、早くも後期の内容についてコーディネーターの先生方と最終の詰めをしているところです。更に、18年度前期についてもそろそろ検討に入ろうかという段階です。各講座で受講生の皆様に満足していただくには素晴らしい講師による講義が必要です。

このために早め早めに行動し、講師の確保と内容の充実に向けて努めています。改めて関係各位のたゆまぬ努力に感謝する次第です。
編集委員

認定 NPO 法人 かわさき市民アカデミー

発行人 広報部会
編集人 かわら版編集委員会

川崎市中原区今井南町 28-41
川崎市生涯学習プラザ 3F

電話: 044-733-5590

FAX 044-722-5761

ホームページ <http://npoacademy.jp>

問合せメールアドレス

info@npoacademy.jp